

IV-② 土曜授業「理数の日」による地域貢献

香川県の教科教育同好会である「香川県小学校理科教育研究会」と「香川県小学校算数教育研究会」がコラボして、令和元年10月26日(土)の午前に附属を会場に本校教員の授業公開・討議会を行った。これは、1校時に算数の公開授業、2校時に理科の公開授業、3校時に討議会(選択)を実施するもので、若年教員を中心に県下より教員約80名と教職を志す学生約10名が集まった(添付資料参照)。参会者からは「土曜日は勤務がないので参加しやすい。」「1回で理科と算数の附属教員の授業が見られるので効果的な研修になる」「大学では学べない勉強ができる(学生)」等の意見をいただいている。

1 算数の授業の様子



①本校教員の授業を公開



②子供たちの算数的操作活動を観察する参会者

2 理科の授業及び討議の様子



①授業者の働きかけを観察する参会者



②子供の実験の様子やつぶやきを見取る参会者



③子供の様相からテーマに迫る討議会



④附属高松小理科教員の指導によるよさと課題の共有

3 効果(終了後のアンケート調査より)

「今日の公開授業を参観されて、ご自分の実践に取り入れたいことや参考になったことがありましたか？」の質問に、4件法(はい、どちらかといえばはい、どちらかといえばいいえ、いいえ)で問うたところ、「はい」と回答した参会者が95%、「どちらかといえばはい」と回答した参会者が5%と、本取組に対してほとんどの参加者が強い肯定的意見を持っていることが分かった。

参会者が取り入れたいことは以下の通りであった。「教師の指導技術や姿勢について」「単元及び授業づくりや学習環境について」「学習方法や教材について」の3つに分類整理して、今後、授業公開する際の参考にしたい。

参会者が取り入れたいこと(一部)

<教師の指導技術や姿勢について>

- ・子供の話し合いの前に、視点を確かめていたところ。
- ・結論を子供にまかせて、教師に「待ち」の姿勢があったところ。
- ・何をするのか(学習のめあて)が全員にわかっていたところ(ていねいな確認)。
- ・次に活かせる振り返りの工夫(できたこと、わかったこと、もっと知りたいこと等、観点を明確にしている。振り返りお助けカードの活用)
- ・教師の柔らかい話し方、簡潔な指示、表情などの児童への接し方。
- ・子供の思いやつぶやきを大切にしているところ。
- ・学習規律や子供の発言をつないでいく教師の助言。

<単元及び授業づくりや学習環境について>

- ・学習の見通しがもてる単元計画を子供の言葉で提示しているところ。
- ・生活につなぐ単元構成(地元の災害とつなげた単元構成)。
- ・タブレットを使って比較させるところ。他教科でも活用できそう。
- ・ICTを用いて実験の過程や結果を記録して共有すること。
- ・教材教具に見える化(ユニバーサルデザイン)の工夫がいっぱいされていたところ。

<学習方法や教材について>

- ・協働学習の在り方。
- ・帰納的な考え方と演繹的な考え方。
- ・より定量的に条件制御ができる実験装置。

本校授業者の声

県内のたくさんの先生方を始め、学生さんまで授業を参観していただき大変ありがたい。討議会でいただいた意見を参考に更に公立校で役立つ研究や授業提案を行って行きたい。

また、アンケート調査の「取り入れたいこと」の記述はとてもうれしいモチベーションアップにつながる。

今回、書いていただいた3つのカテゴリーについては、公立校でのニーズが高いと思われるので、更に実践を深め、公立校へ還元したい。

令和元年9月30日

各小学校長
香理研会員 各位香川県小学校理科教育研究会
会 長 高橋 佳生

令和元年度 香川県小学校理科教育研究会第2回月例研究会(ご案内)

香理研は「自然観を豊かにする子どもの育成」を研究テーマに掲げて研究を進め、子どもが主体となる問題解決を実現させることを目指しています。

本研修会では、自然観を豊かにする子どもを育成するための手立てとして、どのようなものが有効なのかを具体的に示していきます。明日の授業に結びつく内容です。理科部員はもちろん、理科を専門としていない方もふるってご参加いただくようご案内申し上げます。

記

- 日 時 令和元年10月26日(土) 9:00～11:55
※香理研の授業は10時15分始まりですが、算数の授業が9時より始まりますので、ぜひご覧ください。
- 場 所 香川大学教育学部附属坂出小学校(理科室)
坂出市文教町二丁目4番2号(TEL 0877-46-2692)
- 日 程・内 容

	8:30 9:00	9:45 10:15	11:00 11:10	11:55
受 付	香算研公開授業 第3学年 「三角形の世界を広げよう ～辺の長さや角に目をつけて考えよう～」 学習指導者：附属坂出小 教諭 矢野 利幸	研究授業 第5学年 「流れる水のはたらき」 学習指導者：附属坂出小学校 教諭 米谷 直樹	授業討議 開 司会者：附属坂出小学校 会 教諭 中家 啓吾 行 指導者：附属高松小学校 事 教諭 堀上 洋平	閉 会 行 事

4 本実践の主張点

本実践では、「自然観を豊かにする子どもの育成」を目指し、以下の2点に重点を置きます。

- ① 「地球」を柱とする領域ではどのような自然観をねらうのか、6月の研究実践の成果を踏まえてより明確にし、その自然観に向かうための単元構成を行う。
- ② 坂出市を流れる綾川と実験結果を関係付けたり、ICT機器を使って比較しやすくしたりすることで、考察する際の視点を明確にし、より妥当な考えをつくり出すことができるようにする。

5 備考

駐車場は運動場を用意しております。車で来られる方は、運動場西門からお入りください。